

タイトル「**2021年度危機管理学部(公開用_コロナ対策版)**」、フォルダ「**(共通)**」
シラバスの詳細は以下となります。



科目ナンバー	RMGT/SSCS1771		
科目名	TOEIC演習 1		
担当教員	桶田 由衣		
対象学年	2年,3年,4年	開講学期	前期
曜日・時限	木 3		
講義室	オンライン	単位区分	選
授業形態	演習	単位数	1
科目大分類	総合教育科目		
科目中分類	総合基礎		
科目小分類	7 語学		
科目の位置付け（開発能力）	■DPコード-学修のゴールを示すディプロマポリシーとの関連 DP1-D〔市民的素養・市民的教養〕市民的素養と参加コミュニティに積極的な変化をもたらすために、知識・スキル・価値観・動機を動員することができる。 DP2-A〔日本の精神文化を理解し多様な価値観を受容する姿勢〕地球的視点で物事を多面的に捉え、異文化との交流の重要性を認識するとともに、異文化との交流を積極的かつ多面的に行い、相互理解を促進し互恵関係を構築することができる。 DP4-I〔理解力・分析力〕文章表現、数値データを適切に扱いつつ、情報の収集と取捨選択、分析と加工を有効かつ円滑に行い、課題の解決につなげることができる。 DP6-K〔表現力・対話力〕文章及び口頭で、自らの考えを的確に表現し、他者に過不足なく伝達することができる。 ■CRコード-学修を通じて開発するマインドセット・ナレッジ・スキルを示すコモンルーブリック（CP）との関連 D1 市民的素養と参加（10%） A1 グローバル感覚（10%） I1 理解・分析と読解（20%） K1 ライティング・コミュニケーション（30%） K2 オーラル・コミュニケーション（30%）		
教員の実務経験			
成績ターゲット区分	■能力開発の目標ステージとの対応 2 進期期～3 発展期		
科目概要・キーワード	TOEICの出題形式を理解し、出題される7つのパートに関する問題を解くことで、基礎的な語彙力、リスニング力、文法力、読解力を身に付けるための授業です。受講生は実際にTOEICを受験することが求められます。授業形態は演習により行います。なお、授業の一部を補充・代替するためオンライン授業（オンデマンド型・ライブ配信型）を取り入れます。 （キーワード） 言語・コミュニケーション・語彙・文法		
授業の趣旨	■副題 TOEIC演習（入門編） ■授業の目的 TOEICの7つのパートの問題形式を理解し、総合的な問題演習（とくにReading SectionのPart 5の演習・解説を中心に）を通して、問題形式に慣れ、基礎的な英語力を習得することを目的とする ■授業のポイント TOEICの演習を通して基礎的な英語力を養う。		
総合到達目標	■一般目標（GIO） 就職活動あるいは就職後に役立つ英語の能力を養うために、TOEICにおける出題形式を述べ、時間制限のある中で必要な情報を選び取りとる力を身につけ、TOEICを通じて英語に対する関心を深め、TOEIC公開テストもしくはTOEIC IPテストで400点以上のスコアを獲得する英語の基礎力を修得する。 ■個別行動目標（SBOs） ・TOEICの出題形式を説明できる。（第1-15回） ・TOEICに必要な基礎的な英単語を理解し、読み、書き、聞き分けることができる。（第1-15回） ・TOEICで出題されるビジネスや日常に関する会話の大意や問題解答に必要な情報を読み取ることができる（第1-15回）		
成績評価方法	（適用ルーブリック） D1: 10%、A1: 10%、I1: 20%、K1: 30%、K2: 30% （成績評価手段） ■小レポート（30%）：適用ルーブリック I1・K1・K2 （評価の観点）誤答になった問題に関して、学生自身で解答の方法を考え、それを適切に整理しまとめられているかを評価します。 （フィードバック方法）口頭あるいはオンライン上で、適宜フィードバックを行います。 ■授業内試験（40%）：適用ルーブリック I1・K1 （評価の観点）文法事項や語彙が十分に身につけているかを評価します。		

	(フィードバック方法) 口頭あるいはオンライン上で、適宜フィードバックを行います。 ■課題シート点 (30%) : 適用ループリック D1・A1・I1・K1・K2 (評価の観点) 毎回の授業で課される課題に、正答問わず真摯に取り組んでいるかを評価します。 (フィードバック方法) 口頭あるいはオンライン上で、適宜フィードバックを行います。	
履修条件	・TOEIC公開テスト、IPテストを受験することが望ましい。 ・以前にTOEIC演習1を履修している場合は、履修できません。	
履修上の注意点	1. 必ず新しいテキストを購入してください。また、テキストは毎回の授業に必ず持参すること。 2. 授業中のスマートフォンの使用は、課題実施時あるいは単語や英語表現を調べることに関与し得る限り可とします。ただし明らかに授業と関係のないサイトを閲覧、メッセージのやり取りを行うなど授業の聴講を妨げる行為については厳重注意を行い、減点評価とします。これはパソコンの使用についても同じです。 3. 宿題、課題は必ず期限内に実施すること。 4. 授業を欠席あるいは遅刻をした場合、宿題・課題等の確認は自分自身で責任を持って行うこと。欠席、遅刻は宿題・課題を完了できなかった理由にはなりません。 5. 公欠の場合は、事前に教員に連絡すること。事後は認めません。 6. 本講義を履修・受講するだけでTOEICの点数は上がりません。必ず自主学習をすること。	
授業内容	回	内容
	1	①授業テーマ インTRODクション・英語力チェック ②授業概要 現在の自身の英語の力を確認し、何が得意か不得意かを説明できるようになる。(D1, A1, I1, K1, K2) ③予習 (60分) 事前にシラバスを一読すること。英語力診断チェックに向けて英単語や文法を復習すること。 ④復習 (60分) 改めてシラバスを読み、履修する場合は教科書を購入すること。TOEICの傾向について調べておくこと。
	2	①授業テーマ Unit 1-動詞 (自動詞と他動詞) ②授業概要 Part 5で出題される自動詞・他動詞の問題において、どの動詞が自動詞・他動詞かを説明できるようになる。(I1, K1, K2) ③予習 (60分) TOEICで出題される英単語を勉強してくること。 ④復習 (60分) 授業内で解けなかった問題を解き、その解法を説明できるようにしておくこと。
	3	①授業テーマ Unit 2-動詞と時制 ②授業概要 Part 5で出題される時制の問題について、どのポイントを見て解答すればよいか説明できるようになる。(I1, K1, K2) ③予習 (60分) TOEICで出題される英単語を勉強してくること。 ④復習 (60分) 授業内で解けなかった問題を解き、その解法を説明できるようにしておくこと。
	4	①授業テーマ Unit 3-品詞 (特に動詞) ②授業概要 短い制限時間内でどの単語がどの品詞なのかを判別できるようになる。(I1, K1, K2) ③予習 (60分) TOEICで出題される英単語を勉強してくること。 ④復習 (60分) 授業内で解けなかった問題を解き、その解法を説明できるようにしておくこと。
	5	①授業テーマ Unit 4-仮定法 ②授業概要 Part 5で出題される仮定法の問題について、どのポイントを見て解答すればよいか説明できるようになる。(I1, K1, K2) ③予習 (60分) TOEICで出題される英単語を勉強してくること。 ④復習 (60分) 授業内で解けなかった問題を解き、その解法を説明できるようにしておくこと。
	6	①授業テーマ Unit 5-不定詞と動名詞(1) ②授業概要 Part 5で出題される不定詞と動名詞の問題について、どのような出題がされるのかを説明できるようになる。(I1, K1, K2) ③予習 (60分) TOEICで出題される英単語を勉強してくること。 ④復習 (60分) 授業内で解けなかった問題を解き、その解法を説明できるようにしておくこと。
	7	①授業テーマ 英語力確認チェック ②授業概要 これまでに習得した知識がどれだけ身につけているかを確認し、自分に欠けている知識が何かを説明できるようになる。(I1, K1, K2) ③予習 (60分) これまでに解いた問題を見て、どこを見て解答につながるのかを見直してくること。 ④復習 (60分) 授業内で解けなかった問題を解き、その解法を説明できるようにしておくこと。
	8	①授業テーマ Unit 6-Part 1&Part 2のリスニング対策 ②授業概要 スクリプトの空所補充やシャドーイングを行い、一語でも英単語を聞き分けられるようになる。(I1, K1, K2) ③予習 (60分) TOEICで出題される英単語を勉強してくること。 ④復習 (60分) 授業内で解けなかった問題を解き、その解法を説明できるようにしておくこと。
	9	①授業テーマ Unit 7-Part 3&Part 4のリスニング対策 ②授業概要 文脈で現在分詞／過去分詞どちらを使えばよいかを説明できるようになる。(I1, K1, K2) ③予習 (60分) TOEICで出題される英単語を勉強してくること。 ④復習 (60分) 授業内で解けなかった問題を解き、その解法を説明できるようにしておくこと。
	10	①授業テーマ Unit 8-使役動詞 ②授業概要 使役動詞それぞれの使い分けを説明できるようになる。(I1, K1, K2) ③予習 (60分) TOEICで出題される英単語を勉強してくること。 ④復習 (60分) 授業内で解けなかった問題を解き、その解法を説明できるようにしておくこと。
	11	①授業テーマ Unit 9-Part 7の複数パッセージを読む ②授業概要 Part 7の問題で、2つ以上のパッセージを読む際の注意点を説明できるようになる。(I1, K1, K2) ③予習 (60分) TOEICで出題される英単語を勉強してくること。 ④復習 (60分) 授業内で解けなかった問題を解き、その解法を説明できるようにしておくこと。
	12	①授業テーマ Unit 10/Unit 11-Part 3&Part 4のリスニング対策 (図や表から情報を読み取る) ②授業概要 Part 3とPart 4のリスニングの問題で、図や表を見ながら、必要な情報を聞き取る方法を説明できるようになる。(I1, K1, K2) ③予習 (60分) TOEICで出題される英単語を勉強してくること。 ④復習 (60分) 授業内で解けなかった問題を解き、その解法を説明できるようにしておくこと。

	13	①授業テーマ Unit 12-関係詞 ②授業概要 Part 5の関係詞の問題について、どのポイントを見て解答すればよいか説明できるようになる。(I1, K1, K2) ③予習 (60分) TOEICで出題される英単語を勉強してくること。 ④復習 (60分) 授業内で解けなかった問題を解き、その解法を説明できるようにしておくこと。
	14	①授業テーマ Unit 1～Unit 12の総合演習 ②授業概要 これまでに解いた教科書の問題を改めて解き、問題それぞれの解法を説明できるようになる。(I1, K1, K2) ③予習 (90分) TOEICで出題される英単語を勉強してくること。 ④復習 (60分) 授業内で解けなかった問題を解き、その解法を説明できるようにしておくこと。
	15	①授業テーマ 到達度の確認と解説 ②授業概要 授業内で解いていない問題に取り組み、それぞれの適切な解法を説明できるようになる。(A1, I1, K1, K2) ③予習 (90分) TOEICで出題される英単語を勉強してくること。 ④復習 (60分) 授業内で解けなかった問題を解き、その解法を説明できるようにしておくこと。
関連科目	TOEIC演習2 (RMGT/SSCS 1772) 、TOEIC演習3 (RMGT/SSCS 1773) 、TOEIC演習4 (RMGT/SSCS 1774)	
教科書	・北原良夫編著、『新訂版 TOEIC®L&Rテストへようこそ』、朝日出版社、2020、ISBN 9784255156491 ・『TOEIC L&R TEST 出る単特急 金のフレーズ』、朝日新聞出版、9784023315686 (『金のフレーズ』は、後学期のTOEIC演習3でも同じものを使用します。TOEIC演習1と3両方を受講される方は、一冊のみの購入で問題ありません)	
参考書・参考URL	特になし。	
連絡先・オフィスアワー	メールアドレスは、ポータルでお伝えます。質問等もメールアドレスを介してお願いいたします。	
研究比率		

